

平成 27 年度研究成果の刊行に関する一覧表

1. 雑誌労働の科学連載 (合計 12 回)(江口尚、和田耕治 編集)
 - 第 1 回 連載の目的 和田 耕治 (国立国際医療研究センター 国際医療協力局)
難病患者・中途障害者の就労支援の課題 江口 尚(北里大学 医学部 公衆衛生学)
 - 第 2 回 Work Ability と就労継続支援
樋口 善之(福岡教育大学 教育学部)
 - 第 3 回 難病を理由として働き方に制約のある労働者に対する同僚の意識に影響する要因について
江口 尚(北里大学 医学部 公衆衛生学)
 - 第 4 回 神経難病に関して産業保健職が把握すべき病態の特徴
根本 博(日立製作所情報・通信システム社京浜地区産業医療統括センター)
 - 第 5 回 膠原病の難病患者への就労支援
中山田 真吾(産業医科大学医学部 第一内科学講座)
 - 第 6 回 眼科領域の難病患者の両立支援
村上 美紀(産業医科大学 眼科学教室)
 - 第 7 回 消化器領域の難病患者の就労支援
浅海 洋(九州旅客鉄道株式会社 人事部勤労課健康管理室)
 - 第 8 回 難病のある方の就労支援に利用できる支援機関, 制度, ツール
大濱 徹(株式会社フロンティアチャレンジ 人材紹介事業部)
 - 第 9 回 障がい者(難病患者)雇用のために企業が考えていること、取り組んでいること
伊藤 美千代(東京医療保健大学 医療保険学部 看護学科)
 - 第 10 回 難病患者の就労支援と法的制度 社会保険労務士の視点から
五十嵐 典子(株式会社 F-Design 特定社会保険労務士)
 - 第 11 回 「つながる」ことの重要性 就労困難な方々が安心して働ける環境と雇用の創造に取り組んで
渡邊 幸義(アイエスエフネット グループ代表)
 - 第 12 回 「産業保健職・人事担当向け 難病に罹患した従業員の就労支援ハンドブック」の作成
江口 尚(北里大学 医学部 公衆衛生学)
2. 江口尚: 障害者・難病患者等の就労支援と産業保健. 公衆衛生 2016;80(4):275-279
3. Eguchi H, Wada K, Higuchi Y, Smith DR. Co-worker perceptions of return-to-work opportunities for Japanese cancer survivors. *Psychooncology*. 2016 Apr 13. doi: 10.1002/pon.4130. [Epub ahead of print]

以上